

# 村上市 災害 記録誌

令和4年8月3日からの  
大雨による災害



令和6年(2024年)3月  
新潟県村上市

(令和4年8月4日 荒川地域 荒川支所付近の様子)



## はじめに

「令和4年8月3日からの大雨」による災害は、本市にとってこれまでに経験したことのない甚大な被害をもたらしました。

北陸地方に停滞する前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、村上市周辺に線状降水帯が発生したため、8月3日から4日の朝にかけて、非常に激しい雨が降り続き、記録的な大雨となりました。

市内全域に避難指示を発令する事態となり、特に一級河川荒川流域においては河川の氾濫や土砂災害の危険性が極めて高まったことから、最大警戒レベル5の「緊急安全確保」を発令し、直ちに身の安全を確保する行動を呼びかけました。

神林地域小岩内区では、大規模な土石流が発生し、集落のいたるところに流木や土砂が押し寄せ、甚大な被害となりました。

また、JR坂町駅周辺の市街地では住宅が1m以上水に浸かるなど、広範囲で床上・床下浸水が発生し、一時的に孤立する状況もありました。

しかし、自主防災組織や消防団の迅速な避難誘導により、一人の人命も失わず市民の避難を確保することができました。

発災直後には、医療関係者、国の関係省庁や全国の自治体等の関係機関、市内・県内はもとより全国から駆けつけてくださったボランティアの皆様、そして義援金等をお寄せいただきました方々など、実に多くの皆様から温かなご支援を賜りました。

ここに改めて心からお礼を申し上げます。

発災から3か月が経過した11月には、応急対応から本格的な復旧・復興への移行を見据え、新たに災害復興本部を設置するとともに、「村上市復旧・復興タイムライン」を策定し、復興への道筋を示し、市の総力を挙げて取り組んできました。

これまでのところ、復旧・復興はタイムラインに沿って概ね順調に進んでいますが、被災された地区の復興は道半ばであり、被災された皆様が一日も早く災害前の生活に戻り、穏やかな日常を取り戻すことができるよう、引き続き被災者に寄り添った支援とともに、被災地の復興に全力を尽くす決意です。

この記録誌は、今回の災害を記憶にとどめ、その教訓を風化させることなく後世に伝え、今後起こり得る災害時の対応や危機管理、住民等の防災意識の更なる向上につながることを願い、取りまとめました。

本誌の発刊が、自助・共助・公助の取組を更に推し進める契機となり、より災害に強い村上市を実現するための一助となることを祈念いたします。

最後に、編集にご協力いただきました関係各位に深く感謝申し上げます。



令和6年3月

村上市長

高橋 邦芳

## 目次

目次.....	1
災害記録写真集 .....	5

### 第1章 「令和4年8月3日からの大雨」による災害の概要 ..... 25

1. 気象概要 .....	26
2. 観測状況 .....	26
3. 河川水位状況 .....	30

### 第2章 被害概要 ..... 33

1. 被害概要 .....	34
2. 人的・住家等の被害 .....	35
3. 公共施設・ライフライン等の被害 .....	37
4. 農林水産業の被害 .....	41
5. 医療・福祉施設の被害.....	43
6. 商工観光業の被害 .....	44
7. 文教施設の被害 .....	46
8. (参考) 新潟県内の被害 .....	49

### 第3章 初動対応、避難者・被災者への支援 ..... 55

1. 災害対策本部の活動 .....	56
(1) 主な経過 .....	56
(2) 職員の動員配備体制 .....	61
(3) 災害対策本部 .....	63
(4) 各種災害情報の入手 .....	68
(5) 災害関連予算 .....	69
(6) 広報・報道対応 .....	71
(7) 人的支援 .....	73
2. 避難情報の発令状況等 .....	76
(1) 避難情報の発令 .....	76
(2) 避難所の設置状況 .....	78
(3) 福祉避難所の設置状況 .....	79
3. 救助・救援活動 .....	80
(1) 自衛隊の活動 .....	80
(2) 消防の活動 .....	81
(3) 医療救護活動 .....	82

4. 応急対応	83
(1) ライフライン・インフラ(上下水道施設)	83
(2) 避難所の運営	85
(3) 避難者の医療・健康管理	86
(4) 入浴の支援	87
(5) 物資による支援	88
(6) 義援金による支援	89
(7) 食事の支援	90
(8) 罹災証明	91
(9) 災害相談、各種支援制度窓口	92
(10) 生活必需品の支援	94
(11) 被災者生活再建支援金の給付	95
(12) 災害廃棄物の処理	97
(13) 家屋の公費解体	99
(14) 堆積土砂の除去(道路)	100
(15) 堆積土砂の除去(住宅地)	101
(16) 保育所、学校教育の再開	102
(17) 学童保育所の再開	104
5. ボランティア活動	105
(1) ボランティア活動	105
6. 河川・道路の応急復旧	107
(1) 河川の応急復旧	107
(2) 道路の応急復旧	110

## 第4章 災害復旧・復興 113

1. 災害復興本部	114
(1) 災害復興本部	114
(2) 復旧・復興タイムライン	114
2. 安全・安心の再生	116
(1) 被災者の生活支援対策	116
(2) 住まいの確保・再建支援	121
(3) 生活インフラの整備(道路・上下水道)	123
(4) 公共施設等の復旧・機能回復	126
(5) 治水対策	130
(6) 地域の防災・減災体制の強化	134
(7) 市の災害対応力の強化	137
(8) 視察対応・要望活動等	140
3. 生業(なりわい)の再生	142
(1) 農林水産業の再建・復興	142
(2) 商工業の再建・振興	147
(3) 復興応援事業	148

4. 被災地域別の復旧・復興 .....	150
(1) 荒川地域の対応（荒川支所） .....	150
(2) 神林地域の対応（神林支所） .....	156
(3) 朝日地域の対応（朝日支所） .....	162
(4) 山北地域の対応（山北支所） .....	166
<b>第5章 感謝編 .....</b>	<b>171</b>
災害復興・防災シンポジウム、感謝状贈呈式 .....	172
<b>第6章 教訓編 .....</b>	<b>183</b>
『小岩内の奇跡』 誰一人として犠牲者を出さなかった事例 .....	184
<b>第7章 提言編 .....</b>	<b>189</b>
「令和4年8月3日からの大雨」による災害の特徴と教訓 （新潟大学災害・復興科学研究所） .....	190
おわりに「命を守るために」 .....	193
<b>資料編 .....</b>	<b>195</b>
1. 市報むらかみ .....	196
2. 新聞記事『新潟日報』 .....	205
3. 避難行動に関するアンケート調査結果（令和5年3月 新潟県実施） .....	227
4. 羽越水害（昭和42年8月）の被害概要 .....	239

